

6/30（火）開催の『Mobility Transformation 2026』に**マクニカ イノベーション戦略事業本部・高綱氏が登壇**

モビリティデータを活用したサービスを提供する株式会社スマートドライブ（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役：北川烈、以下「当社」）は、2026年6月30日（火）に開催する『Mobility Transformation 2026』に、株式会社マクニカ（本社所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：原 一将、以下「マクニカ」）の高綱浩仲氏が登壇することになりましたのでお知らせします。

16:50-17:20

今すぐ実装できる 自動運転と、その先の 運行DX

Navya × everfleet が描く社会実装モデル

MOBILITY TRANSFORMATION 2026

AI・データが自動車ビジネスの「構造」を変える



高綱 浩仲
株式会社マクニカ
イノベーション戦略事業本部
スマートシティ&モビリティ事業部
CPSソリューション開発部第1課 課長

2026.6.30 Tue 13:30-18:50
@大手町三井ホール 定員：400名 参加無料

●セッション概要

日時	2026年6月30日（火）16:50～17:20（予定）
セッションタイトル	今すぐ実装できる自動運転と、その先の運行DX～Navya × everfleet が描く社会実装モデル～
登壇者	●高綱浩仲 株式会社マクニカ イノベーション戦略事業本部 スマートシティ&モビリティ事業部 CPSソリューション開発部第1課 課長

本セッションで登壇するマクニカの高綱氏は、2008年スズキ株式会社にシャシー設計エンジニアとして入社し、運動解析による開発効率化に従事されました。その後商品企画部門に転身、2015年より欧州商品企画Managerとしてドイツに駐在、現地市場を踏まえた商品戦略の立案・スタートアップ連携を推進されました。Bose Automotiveでのプロダクトコミュニケーションマネジャーを経て、2024年よりマクニカにて自動運転車両の遠隔運行管理システム「everfleet」の戦略策定と周辺サービスの企画・推進に携わっていらっしゃいます。今回のセッションでは「今すぐ実装できる自動運転と、その先の運行DX ～Navya × everfleet が描く社会実装モデル～」と題し、マクニカの自動運転ソリューションと、遠隔運行管理におけるAI活用が省力化・効率化やROI向上にいかに関与し得るかなどについて、お話しいただく予定です。

今回の『Mobility Transformation 2026』は、「AI・データが自動車ビジネスの構造を変える」がテーマ。モビリティ業界が、労働集約型のビジネスモデルからデータとAIを活用した「新収益モデル」への転換期を迎えているなか、従来の「車を売る」「直す」「貸す」「走らせる」と分断されていた自動車業界のビジネスモデルは、人口減少や人手不足などもあり、単一事業での成長が限界に達しつつあります。一方で、車両から生み出される「データ」は、異業種を巻き込み、巨大な経済圏（エコシステム）を形成する資産へと変わり始めています。このような環境の下、当社は単なるコスト削減のためのDXではなく、自社の強みを活かしながら他社と連携し、新たな「稼ぐ仕組み」をどう構築するかという経営決断が重要と考えます。いかにして新しい「顧客体験」と「収益」を生み出すのか、『Mobility Transformation 2026』は、様々な有識者や企業の方々とともに、ビジネスの可能性を最大化する、最も重要な戦略の種との出会いを提供します。セッションや登壇者の情報は、随時公式HPで発信予定です。

これまでに開催された4回とも大きな反響をいただいた『Mobility Transformation』。7年ぶりのリアル開催となる今回も、多くの方のご参加をお待ちしております。

以上

【イベント概要】

イベント名	Mobility Transformation 2026
メインテーマ	AI・データが自動車ビジネスの構造を変える
開催日時	2026年6月30日 13:30-18:50（うち17:40-18:50懇親会）
場所	大手町三井ホール（東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One 3F）
定員	400名程度
参加費	無料（事前申込制）
お申込み	以下のMobility Transformation 2026のページよりお申込みください。 https://mobility-transformation.com/conference/mx2026/
主催	株式会社スマートドライブ / 株式会社モビリティトランスフォーメーション

【スマートドライブのサービス】

「経営者とドライバーが使いやすい No. 1」 ※法人向け車両管理システム「**SmartDrive Fleet**」

<https://smartdrive.co.jp/fleet/>

車両に関する書類 DX を促進するクラウドサービス 「**SmartDrive Box**」

<https://smartdrive.co.jp/fleet/lp/smartdrive-box/>

ブレーキパッド残量可視化サービス「**BRAKEPAD SCAN powered by ADVICS**」

<https://smartdrive.co.jp/special/brakepadscan/>

AI ネイティブの統合データプラットフォーム「**AI Mobility OS**」

<https://smartdrive.co.jp/aimos/>

業界の垣根を超えたコミュニティー「**Mobility Transformation**」

<https://www.mobility-transformation.com/>

※日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要:2021年5月期_ブランドのイメージ調査

(「SmartDrive」、「SmartDrive Fleet」、「SmartDrive Box」、「BRAKEPAD SCAN」、「Mobility Data Platform」、「Mobility Transformation」、「Vector G」は、株式会社スマートドライブの商標または登録商標です。)

■会社概要 **株式会社スマートドライブ**

会社名 : 株式会社スマートドライブ (東京証券取引所グロース市場:証券コード 5137)

設立 : 2013年10月

代表取締役: 北川 烈

所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-6 日比谷パークフロント 19 階

URL : <https://smartdrive.co.jp/>

-本件に関する報道お問い合わせ窓口-

株式会社スマートドライブ 広報担当

Email:pr@smartdrive.co.jp TEL:070-3250-4163 (佐藤)